

天体観測ドーム 今月のOPEN

18:30~21:30 まで（晴天時のみ）

5 日(土)・6 日(日)・12 日(土)・13 日(日)

19 日(土)~23 日(水)・26 日(土)・27 日(日)

9/



2026 年 9 月号

- 1 日 二百十日
- 4 日 下弦の月
- 7 日 白露（太陽黄経 165 度）
- 11 日 新月 / 天王星が留
- 19 日 上弦の月 / 金星が最大光度（マイナス 4.8 等）
- 20 日 彼岸の入り
- 23 日 秋分の日 / 秋分（太陽黄経 180 度）
- 25 日 中秋の名月
- 26 日 海王星が衝
- 27 日 満月



今月の惑星情報

水星

日の入り直後の西の低空に位置しています。見かけの位置が太陽に近く、観察は難しいでしょう。

金星

日の入り後の西の低空で明るく輝き、19 日には最大光度となります。明るさはマイナス 4.6 等からマイナス 4.8 等。下旬になると高度が下がり、見つけにくくなります。

火星

ふたご座からかに座にかけての領域を東に移動しています（順行）。日の出前の東の空に見え、明るさは 1.2 等から 1.1 等。

木星

かに座からしし座にかけての領域を東に移動しています（順行）。日の出前の東の空に見え、明るさはマイナス 1.8 等からマイナス 1.9 等。

土星

うお座からくじら座にかけての領域を西に移動しています（逆行）。真夜中の南東から南の空に見え、明るさは 0.5 等から 0.4 等。

★用語解説★

二百十日（にひゃくとおか）…立春から数えて 210 日目の日であり、毎年 9 月 1 日頃にあたる暦の雑節です。

稲の開花期と台風の襲来が重なるため、農家にとって重大な厄日とされてきました。

白露（はくろ）…二十四節気のひとつで、夜中に大気が冷えて草花に白い朝露が宿り始める頃のことです。

新月（しんげつ）…地球から見て月と太陽が同じ方向にあって重なり、地球からは姿が見えなくなる状態のことです。

★ 中秋の名月 ★

旧暦 8 月 15 日の夜に見られる美しい月のことです。

日本では「十五夜」とも呼ばれ、秋の収穫に感謝しながら月を眺める伝統行事です。旧暦では 7 月~9 月を秋としており、その真ん中（8 月 15 日）を「中秋」と呼びました。

この時期の月が一年で一番美しく見えるとされ、「中秋の名月」として定着しました。



☆雨天時のお問い合わせ☆コンパルホール 097-538-3700